

鹿角市 2030

CN

カーボンニュートラル普及啓発講演会

鹿角市は 2030 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロ・カーボンシティ」宣言をしました。いったいどうやってカーボンニュートラルを達成するの？わたしたちができることはなに？講演会で一緒に勉強しませんか。



GUEST
株大仙バイオマスエネルギー
代表取締役 **河合 雄介 氏**
(講師略歴は裏面を参照)

3

森林分野

演題「地産地消！持続可能な木質バイオマス発電
～大仙バイオマスエネルギーの取り組み～」

11 月 12 日 (土)

場所 ▶ 鹿角市まちなかオフィス 2 階研修室

時間 ▶ 午後 **2:00～3:30**(1:45 開場)

定員 ▶ 40 名

申込 ▶ 株かづのパワーへ電話または
右記の申込フォームから →

申込締切 ▶ 11/13(金)15:00 まで

申込フォーム



★講演後に、鹿角市の事例紹介として、薪集めグループ「MAKIKORI」(マキコリ)の活動についてご紹介いたします。

※会場参加の他、オンライン参加も可能です。



くわしくは市の HP でご確認ください

主催 鹿角市産業活力課産業戦略班

事務局 株式会社かづのパワー

秋田県鹿角市花輪字柳田 36 番地

TEL0186-25-8271/FAX0186-25-8272

GUEST

株式会社大仙バイオマスエナジー

代表取締役 河合 雄介(かわい ゆうすけ) 氏

(1965年10月21日生)

年月	略歴
1990年4月	三菱製紙株式会社入社
2019年1月	三菱製紙株式会社退職
2019年7月	株式会社タケエイ入社
	株式会社花巻バイオマスエナジー出向 管理部長就任
2020年6月	株式会社大仙バイオマスエナジー取締役就任
2021年2月	株式会社大仙バイオマスエナジー代表取締役 就任(現任)
(重要な兼職の状況)	
社名	役職
株式会社津軽バイオマスエナジー	取締役
株式会社花巻バイオマスエナジー	取締役
花巻バイオチップ株式会社	取締役



POINT

(株)大仙バイオマスエナジーでは、従来森林整備の障壁とされ、搬出・運搬コストがかさむ「林地残材」を燃料とした木質バイオマス発電により生み出した電気を、公共施設や学校へ供給し、「地産地消」を実現しています。

様々な課題をクリアし、燃料の最大4割まで、林地残材を使用可能にしました！
林地残材は、地拵えの際に出る残材を買い取ることで、回収しています。

森林の抱える課題解決につながる取り組みをされている同社について、詳しくお話いただけます。ぜひご参加ください。